

大泉

スマホやゲーム機について

校長 中岡 盛一

六月十二日、十三日の学校公開日には延べ八百七十六名の保護者、地域の方に御参観いただき、土曜日は教室が一杯の所が多くありました。一年生は初めての参観日で、元氣よく手を挙げたり発言したり、大いに張り切っていました。その参観日にセーフティ教室を開催しました。石神井警察の方を講師に、一・二年は「連れ去られそうになったらどうしたらよいか」四・六年は「万引きは犯罪です」を学びました。実生活で必要感があり、考えておかなければならないことです。映像を見たり話を聞いたりして学びました。

さて、今安全で健康な生活を過ごすために不審者や万引き以外のことも考えなくてははいけません。その一つとしてスマホや通信機能付きゲーム機、携帯音楽プレーヤー等の使用の仕方があります。

朝日新聞にこんな記事がありました。

『「スマホは午後九時以降は親が預かる」愛知県刈谷市の小中学校で昨年、こんなルールを決めてから一年。あくまで任意の取り組みで限界はあるものの「子供に注意しやすくなった」と保護者には好評だ。夜スマホ禁止のほか、必要のない携帯電話やスマホを持たせない▽有害サイトの閲覧を制限する「フィルタリング」サービスを受ける—というルールを決め

<発行>
練馬区立大泉小学校

<所在地>
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



た。ただ、各校のPTAが家庭に呼びかけるもので強制力はない。刈谷市の試みは全国に広がり、文部科学省は「スマホの長時間利用による生活習慣の乱れや、トラブル、犯罪の対策になる」と注目している。

情報セキュリティ会社の調査（小学四年から高校生計六百十八人と九才までの子供がいる保護者五百九十五人から回答）によるとスマホの使用率は小学生が三十九・三％で、特に中学入学と同時に与える家庭が多いと聞きます。子供と連絡を取りたい、子供が欲しがると購入の理由は様々と思えますが、使用の仕方について御家庭でしっかりと確認されると良いと思います。

いよいよ今月二十一日から四十二日間の長い夏季休業日が始まります。今年は校内水道工事のため学力補充教室はありませんが、夏季水泳はありますのでなるべく参加させていただきたいと思えます。

せっかくなので長いお休みですので、自由工作、自然観察、生き物の飼育、読書感想文作成などじっくりチャレンジさせてみてはいかがでしょう。また、一学期理解が不十分な教科、単元について授業で使用している教科書やドリルで復習をさせてみたらと思います。つまづいている箇所立ち戻り、復習することが肝要かと思えます。

九月に元気で子供たちを迎えたいと思います。楽しく有意義な夏休みをお過ごしください。

7月・8月の行事予定

- 7月
- 1日(水) 個人面談
- 2日(木) 都学力調査(5)
- 3日(金) 個人面談
- 6日(月) 安全指導・安全点検
- 7日(火) 個人面談(除4)
- 8日(水) 個人面談
- 9日(木) クラブ活動
- 10日(金) 下田宿泊学習始(五)
- 11日(土) 個人面談
- 13日(月) 土曜授業日
- 14日(火) 特別時程4時間授業
- 15日(水) 特別時程4時間授業
- 16日(木) 4時間授業
- 17日(金) クラブ活動
- 20日(月) 夏休み前朝会
- 21日(火) 大掃除
- 22日(水) 給食終
- 24日(月) 給食終
- 28日(金) 給食終
- 31日(月) 給食終



7月の生活目標

「時間を守って生活しよう」

時間を守るということは、集団生活を送る上で、とても大切なことだと思います。

朝の登校時に始まり、学校の中では時間を意識して過ごすことが、数多くあります。

誰にも同じように与えられた時間。だからといって「少しくらい遅れてもいいかな」との気持ちや行動は、待っていてくれる人たちの時間さえも無駄にしてしまうことになりません。そうした点から、時間を守ることは、人を思いやるということにもつながります。目に見えない時間だからこそ、その価値の大きさを日々の生活の中で感じてもらいたいと思います。

また、梅雨のこの時期は天候も不順なため、急な雨具の着用等に時間がかかってしまったり、足元もおぼつかなくなったりして、普段より通学に時間がかかってしまうこともあります。時間的に余裕がないと慌てて怪我をしてしまうことにも繋がります。特に雨天時は、余裕をもって、送り出していただけますよう、ご家庭でのご協力をお願いいたします。

(大澤 明子)

校内研究について

小学校では、校内での学習や活動の指導を高め、子供達により効果的な教育を実施し、力をつけていくために、校内研究を行っています。年間を通じて、テーマと教科を設定し研究授業を行っています。

今年度は、大泉小学校の子供達の実態を見直し、子供達につけさせたい力や課題を考える事から始めました。その際に出たつけさせたい力として、「自分の考えを書いたり、伝えたりする力」「話す力」「文の内容を読み取る力」が挙げられました。内容として、国語の力に関する事が多いため、国語の指導についての研究を行う事になりました。また、国語といっても「話すこと聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語」と言語を学ぶでいく教科ゆえに内容は多岐に渡ります。そこで、国語の基礎基本となり、他教科での文章理解にもつながっていく「読むこと」を研究の中心としました。

研究を進める中で、国語の読みを深めるために、交流活動が効果的であることがわかってきました。読み、考えをもち、友達と意見を交流することで、自分と他者との考えの違いや発見をすることができまます。それが、自分の読みを広げ、深めることにつながっていきます。また、自分の考えをもつための音読の大切さについても研究をしていきます。ご家庭での音読の宿題などご協力よろしくお願いたします。

国語の研究を深め、それを実践することで、子供達の国語の力が高まるように学校全体で取り組んでまいります。

(遠藤 敦)

岩井移動教室（六年）

五月十二日から十五日までの三泊四日で岩井移動教室に行ってきました。想定外の台風接近があり、子供達が楽しみにしていた地引き網と磯での生物観察ができませんでした。

そんな中でしたが、南房総の自然を十分に味わう移動教室になりました。

初日の、ひもの作り体験で、地元いさばやさんに鱈の捌き方から教わり、一人三匹の干物を作りました。作り終わった時の達成感も大きいですが、家族の方に味わってもらい「おいしい」と言ってもらったことがうれしかった児童が数多くいました。

今回、初めて大山千枚田を見学場所に入れました。関東地方ではなかなか棚田を見ることはできません。小学生には難しい場所かと思いましたが、景観のよさや先人の努力と知恵に思いを馳せている児童が多く、その感性に感心しました。

鴨川シーワールドやマザー牧場では、多くの動物とかかわるとともに、行動班で見学をしました。

学園生活では、強風で動いてしまった外の備品を進んで整えに行く姿をはじめとして、自分たちでよりよい学園生活にしようとする姿をほめていただきました。

キャンドルサーピスでは、歌やゲームで大いに盛り上がりました。しかし、その裏で班や係をまとめる難しさを悩んでいた児童もいるのも事実です。就寝時間

が尊重されない雰囲気の一部があつたことも事実です。一人一人がかけがえのない友達として、お互いの気持ちを大切にすることを指導し、正直者が報われる小学校生活になるように努力していきたいと考えています。

(蓋坂憲司)

特別支援教育について

本校には五組（知的障害学級・固定）、いずみ学級（情緒障害学級・通級）、こぼの教室（言語障害学級・通級）の三つの特別支援学級があります。それぞれの学級に通う子供たちの課題は様々ですが、どの学級でも一人一人の子供の状態や特性に応じた教育活動に取り組みことを大切に考えています。

また、校内に三つの特別支援学級があることの利点を活用し、教職員全体の研修にも取り組んでいます。教職員全体の理解を深めることで、特別支援学級に通っていない子供たちへの指導にも広がりが生まれます。また、特別支援教育を通して、子供たちの「自分を大切に思う心」「他者を思いやる心」を育てたいと思っています。

(小林雄太)

心のふれあい相談室から

米国の心理学者が、次のような研究を紹介していました。

千人ほどを対象に、過去一年のストレスの度合いと、彼らが友人や隣人を助けるために費やした時間を尋ね、その後五年間、貧困、家族の危機など大きなストレスを経験した場合の死亡リスクを追跡調査しました。その結果、リスクは三〇%増えましたが、他人の面倒をよく見る人に限ると、リスクの増加は見られなかつたそうです。

相談室には、友達や仲間と背中を押さず訪れる子供たちも多くいます。友達を思いやる子供たちもまた人との触れ合いを通し、自ずとストレスに負けない心と体を育んでいるのではないのでしょうか。

(浅沼玲子)

給食室から

日差しが強くなり、気温が高くなってきました。暑くなると体力の消耗が激しくなり、体調を崩しやすくなりますので、食事・睡眠をしっかりとりることが大切です。

特に一日の始まりの食事である朝ご飯は、毎日欠かさず食べてほしいと思います。

大泉小学校の給食は旬な食べ物を取り入れ、栄養バランスのとれた献立を考えています。夏の暑さに負けないためにも、給食もしっかり食べてほしいと思います。

子供達が美味しく食べられるように、作り方を工夫し、安心・安全で愛情のこもった給食を提供できよう給食室一同頑張っています。



(給食室一同)

【お知らせ】

算数少人数担当の佐藤亜由美教諭が産休休暇に入ります。

六月二十九日から、昨年度まで算数少人数担当だった亀井まりえ教諭が入ります。

よろしくお願いたします。

夏季休業中に水道管首結工事が入ります。基本的には校内には入れません。夏季水泳指導は予定通り行います。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

詳しくは後日お便りを配付します。